

大雨等の浸水被害に備え 排水ポンプ車の操作訓練実施

～ 円滑で迅速なポンプ操作で 浸水被害の軽減を目指す ～

国土交通省 金沢河川国道事務所は、大雨などで浸水した土地から水を吐き出すことができる「排水ポンプ車」を4台所有しており、東日本大震災や新潟・福島豪雨等で排水作業を行ってきました。

台風やゲリラ豪雨、津波などの浸水被害の際、排水ポンプ車を迅速に活用できるよう、金沢河川国道事務所職員および自治体職員（小松市他7市町）による操作訓練を行います。

○日時 : 平成25年6月25日（火）13時00分～15時30分

○場所 : 座学 小松出張所（石川県小松市小島町ヲ27-2）
訓練 石川県小松市園町地先 梯川左岸親水護岸・船着場

○訓練機械 : 排水ポンプ車（30m³/分） 1台

○訓練内容 : 排水ポンプ車の設営及び排水作業



熟練職員による操作説明



設営作業状況

昨年度の訓練状況

【問い合わせ先】

国土交通省 金沢河川国道事務所

副所長（河川） 柳 正市

防災課長 宮島 重保

TEL : 076-264-8800（代表）

FAX : 076-233-9617

○訓練行程

13:00~13:30 小松出張所にて座学

13:30~13:45 移動、作業準備

13:45~14:30 排水ポンプ車操作訓練

14:30~15:00 撤収作業

15:00~15:30 過去に出水した場所の確認（どうば川樋管）

※大雨の際は中止する場合があります

○排水ポンプ車 操作訓練場所

